








1291

第四三號

軍事課連七

軍事局第五

受番 陸軍省 第二〇七號 廳名 兵器局銃砲課 件名 衛戍射撃手會用彈藥拂下ニ関スル件	大臣 次官 高級副官 主務副官    	決裁 參事官 主務局長 主務課長 主務課長 主務課長   	主務局長 主務課長 主務課長 大正四年二月十七日 大正四年三月六日 大正四年三月廿二日 聯帶局長 聯帶課長 聯帶課長 審案筆記者
--	---	---	---

陸
曹

通
條

副官ヨリ 各師団(第九、第十、十三)、朝鮮駐劄軍、
 臺灣總督府陸軍部、関東都督府陸軍部各
 參謀長、東京衛戍總督部參謀、東京砲
 兵工廠提理、兵器本廠長、

従來衛戍射撃會用彈藥ノ拂下方ニ
 関シ大臣宛申請ノ向モ有之候處今
 後同射撃會用彈藥ノ拂下ヲ受ケ
 下スル場合ニ在リテハ大臣宛申請
 ヲ要セズ別紙規定ニヨリ取計得ル
 儀ト承知相成度候也

各師団、兵器本教行ニハ左ノ進書ヲ附之作ル

進ノ列氏規定第三節ハ在師軍人會及豫後

備後將校団等ニ於テ拂下使用ノ彈藥ニモ適用

スル儀トテ示知在成旨申添付

陸軍省 陸普第 三七八

號

二月十八日



陸軍

衛戍射撃會用小銃彈藥拂下規定

- 一、衛戍射撃會用小銃彈藥、拂下ヲ受ケントスル場合ニ在リテハ先ツ同會ヨリ射撃ニ要スル豫定彈藥ノ貸與方ヲ最寄軍隊ニ願出テ一時該隊保管ノモラエニ充用シ射撃終了後實際發射彈數ヲ精算シ同會長ヨリ右算數ニ對スル拂下額ヲ當該軍隊ノ兵器業務ヲ司掌スル兵器支廠ヲ經由シ砲兵工廠ニ提出ス兵器支廠ハ直ニ願書記載ノ算數ヲ當該軍隊補充シ砲兵工廠ヨリ現品受領シ一時其ノ廠ノ保管員數ヲ缺數ト爲シ置ケモトス
- 二、兵器支廠所在地ノ衛戍射撃會ニ在リテハ前項ニ準シ該支廠ニ其ノ保管彈藥ノ貸與方ヲ願出テ一時之ヲ充用スルコトヲ得
- 三、打壳藥莖及挿彈子ハ當該軍隊ヲ經テ兵器支廠ニ返納スルモノトス
- 四、拂下ニ要スル費用ハ總テ衛戍射撃會ノ負擔トス

陸軍

官房